

～モンテヴェルディを愛するあなたに贈る～

エクス・ノーヴォ 合唱・アンサンブル セミナー



モンテヴェルディ生誕450周年を記念して、エクス・ノーヴォ室内合唱団の指揮者・福島康晴が全ての人を対象にした合唱&アンサンブルセミナーを開催致します。モンテヴェルディの素晴らしさをまだ経験していない方、または、もう一步踏み込んでモンテヴェルディを歌ってみたい方など、合唱経験者、アンサンブル経験者であればどなたでもご参加頂けます。

全体合唱では参加者全員でモンテヴェルディの宗教曲を学び、アンサンブル希望者は1人1人パートのマドリガーレに挑戦します。実際に歌うことで、モンテヴェルディを新たに堪能しましょう！

日時：10月28日（土）10時～17時

場所：吉祥寺の公共施設

講師：福島康晴（エクス・ノーヴォ室内合唱団・指揮者）

参加費：3,000円

演奏曲目：1. 全体合唱

- ・ミサ曲《イン・イッポ・テンポレ》よりサンクトゥス（SSATTB）
- ・〈我らはあなたを崇める、キリストよ Adoramus te, Christe〉（SSATTB）
- ・ミサ曲（1650年）よりキリエ（SATB）

2. アンサンブル

- ・〈まだ夜は明けず Non si levav'ancor l'alba novella〉（SSATB）
（マドリガーレ集第2巻より）第1部、第2部

応募方法：必要事項を記入の上、以下のメールアドレスに送信下さい。

info@exnovochamberchoir.com

- ① 氏名、住所、電話番号
- ② パート（ソプラノ、メゾソプラノ、アルト、カウンターテナー、テノール、バリトン、バス）
- ③ アンサンブルの参加希望もしくは希望しない

※募集状況により補強するパートが必要な場合は、エクス・ノーヴォのメンバーと一緒に歌います。

福島康晴（指揮）

モンテヴェルディ生誕の地であるクレモナにて研鑽を積んだ指揮者＝テノール＝作曲家。東京音楽大学大学院作曲科修了後バロック音楽に傾倒し、声楽を牧野正人氏に師事する。2006年よりイタリア・ミラノ市立音楽院古楽科にてルネッサンス・ポリフォニーをD.フラテリ氏の下で学ぶ。これまでに声楽をB.M.カゾーニ、V.マンノの各氏に師事。また、モンテヴェルディ周辺の音楽理論・演奏慣習をR.ジーニ（ヴィオラ・ダ・ガンバ）に師事。2009年にミケランジェロ・グランチーニ（1605-60）の論文とコンサートにより、最高点・褒賞付きで修了。主宰するアンサンブル・グランチーニの演奏はイタリア公共放送（Radio Rai 3）で生中継された。併せてミラノ市立音楽院の指揮科にも在籍し、E.ポマーリコ、R.リヴォルタ、杉山洋一の各氏に師事。2012年12月に帰国以来日本での活動を本格的に再開する。2014年2月にALM Recordsより発売されたA.ステッファニー《2声のための室内カンタータ集〈レコード芸術特選盤〉》ではテノールとして参加した他、楽譜の校訂にも携わり、その楽譜はミラノのPian & Forte edizioni社より出版された。東京電機大学非常勤講師。